

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

<p>産業廃棄物処理計画書</p> <p>令和 6年 5月 23日</p>	
<p>愛知県知事 殿</p>	
<p>提出者 住 所 愛知県豊川市白鳥町京次52番地の1 氏 名 岡田建設株式会社 代表取締役 岡田 司 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名) 電話番号 0533-87-5191</p>	
<p>廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。</p>	
事業場の名称	岡田建設株式会社
事業場の所在地	愛知県豊川市白鳥町京次52番地の1
計画期間	令和 6年 4月 1日 ~ 令和 7年 3月 31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	06：総合工事業
② 事業の規模	元請完成工事高：511,280万円
③ 従業員数	168人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	工事現場で発生した産業廃棄物を現場内に一時保管、又は、直接処分場に運搬する。

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項			
<p>(管理体制図)</p> <p>常務取締役 (廃棄物処理総括責任者)</p> <pre> 建築部部長 (産業廃棄物処理責任者) ----- 工事担当長 ----- 工事担当者 ----- 住宅部部長 (産業廃棄物処理責任者) ----- 工事担当長 ----- 工事担当者 ----- 土木部工事担当長 ----- 工事担当者 </pre> <p>工事現場における廃棄物の分別 マニフェストの適正管理の徹底 廃棄物の搬出量の抑制</p>			
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
① 現状	【前年度 (令和5年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスコンがら
	排 出 量	1,446 t	539 t
	<p>(これまでに実施した取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> 公共工事が多い為、工事数及び内容により産業廃棄物量が変動するので、一概に減らすのが難しいが、再生材として利用できるものは出来るだけ再生利用業者に処理委託を行う。 		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスコンがら
	排 出 量	1,400 t	500 t
	<p>(今後実施する予定の取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> 公共工事が多い為、工事数及び内容により産業廃棄物量が変動するので、一概に減らすのが難しいが、再生材として利用できるものは出来るだけ再生利用業者に処理委託を行う。 		
産業廃棄物の分別に関する事項			
① 現状	<p>(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> コンクリートがら、アスコンがら、廃プラスチック類、金属くず、紙くず、木くずについては、再生利用業者に処理委託を行う。 		
② 計画	<p>(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> 分別の徹底を行い、混合物の減少に努める。 		

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
① 現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスコンがら
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組) ・自ら行っていません。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスコンがら
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) ・今後も自ら行う予定はありません。		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
① 現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスコンがら
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組) ・自ら行っていません。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスコンがら
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) ・今後も自ら行う予定はありません。		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
① 現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスコンがら
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組) ・自ら行っていません。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスコンがら
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) ・今後も自ら行う予定はありません。		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
① 現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスコンがら
	全処理委託量	1,446 t	539 t
	優良認定処理業者への処理委託量	7 t	0 t
	再生利用業者への処理委託量	1,446 t	539 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組) ・再生利用業者に処理委託を行う。		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスコンがら
	全処理委託量	1,400 t	500 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	0 t	0 t
	再生利用業者への 処理委託量	1,400 t	500 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) ・再生利用業者に処理委託を行う。		
※事務処理欄			

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「—」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

別紙(第2面)

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
①現状	【前年度(令和5年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	その他がれき類	ガラス・陶磁器くず
	排出量	45t	131t
	(これまでに実施した取組) ・公共工事が多い為、工事数及び内容により産業廃棄物量の変動するので、一概に減らすのが難しいが、再生材として利用できるものは出来るだけ再生利用業者に処理委託を行う。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	その他がれき類	ガラス・陶磁器くず
	排出量	40t	130t
	(今後実施する予定の取組) ・公共工事が多い為、工事数及び内容により産業廃棄物量の変動するので、一概に減らすのが難しいが、再生材として利用できるものは出来るだけ再生利用業者に処理委託を行う。		
産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・コンクリートがら、アスコンがら、廃プラスチック類、金属くず、紙くず、木くずについては、再生利用業者に処理委託を行う。		
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・分別の徹底を行い、混合物の減少に努める。		

別紙(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度(令和5年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	その他がれき類	ガラス・陶磁器くず
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0t	0t
	(これまでに実施した取組) ・自ら行っていません。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	その他がれき類	ガラス・陶磁器くず
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0t	0t
	(今後実施する予定の取組) ・今後も自ら行う予定はありません。		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度(令和5年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	その他がれき類	ガラス・陶磁器くず
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0t	0t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0t	0t
(これまでに実施した取組) ・自ら行っていません。			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	その他がれき類	ガラス・陶磁器くず
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0t	0t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0t	0t
(今後実施する予定の取組) ・今後も自ら行う予定はありません。			

別紙(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度(令和5年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	その他がれき類	ガラス・陶磁器くず
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0t	0t
	(これまでに実施した取組) ・自ら行っていません。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	その他がれき類	ガラス・陶磁器くず
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0t	0t
	(今後実施する予定の取組) ・今後も自ら行う予定はありません。		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度(令和5年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	その他がれき類	ガラス・陶磁器くず
	全処理委託量	45t	131t
	優良認定処理業者への処理委託量	4t	93t
	再生利用業者への処理委託量	0t	0t
	認定熱回収業者への処理委託量	0t	0t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0t	0t
(これまでに実施した取組) ・特に行っていません。			

別紙(第5面)

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	その他がれき類	ガラス・陶磁器くず
	全 処 理 委 託 量	40t	130t
	優良認定処理業者 への処理委託量	0t	0t
	再生利用業者 への処理委託量	0t	0t
	認定熱回収業者 への処理委託量	0t	0t
	認定熱回収業者 以外の熱回収 を行う業者への 処理委託量	0t	0t
	(今後実施する予定の取組) ・特にありません。		
※事務処理欄			

別紙(第2面)

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
①現状	【前年度(令和5年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	金属くず
	排出量	85t	22t
	(これまでに実施した取組) ・公共工事が多い為、工事数及び内容により産業廃棄物量の変動するので、一概に減らすのが難しいが、再生材として利用できるものは出来るだけ再生利用業者に処理委託を行う。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	金属くず
	排出量	80t	20t
	(今後実施する予定の取組) ・公共工事が多い為、工事数及び内容により産業廃棄物量の変動するので、一概に減らすのが難しいが、再生材として利用できるものは出来るだけ再生利用業者に処理委託を行う。		
産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・コンクリートがら、アスコンがら、廃プラスチック類、金属くず、紙くず、木くずについては、再生利用業者に処理委託を行う。		
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・分別の徹底を行い、混合物の減少に努める。		

別紙(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度(令和5年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	金属くず
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0t	0t
	(これまでに実施した取組) ・自ら行っていません。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	金属くず
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0t	0t
	(今後実施する予定の取組) ・今後も自ら行う予定はありません。		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度(令和5年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	金属くず
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0t	0t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0t	0t
(これまでに実施した取組) ・自ら行っていません。			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	金属くず
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0t	0t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0t	0t
(今後実施する予定の取組) ・今後も自ら行う予定はありません。			

別紙(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度(令和5年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	金属くず
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0t	0t
	(これまでに実施した取組) ・自ら行っていません。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	金属くず
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0t	0t
	(今後実施する予定の取組) ・今後も自ら行う予定はありません。		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度(令和5年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	金属くず
	全処理委託量	85t	22t
	優良認定処理業者への処理委託量	77t	18t
	再生利用業者への処理委託量	85t	22t
	認定熱回収業者への処理委託量	0t	0t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0t	0t
(これまでに実施した取組) ・再生利用業者に処理委託を行う。			

別紙(第5面)

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	金属くず
	全 処 理 委 託 量	80t	20t
	優良認定処理業者 への処理委託量	0t	0t
	再生利用業者 への処理委託量	80t	20t
	認定熱回収業者 への処理委託量	0t	0t
	認定熱回収業者 以外の熱回収 を行う業者への 処理委託量	0t	0t
	(今後実施する予定の取組) ・再生利用業者に処理委託を行う。		
※事務処理欄			

別紙(第2面)

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
①現状	【前年度(令和5年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	混合(安定型のみ)	建設汚泥
	排出量	0.2t	25t
	(これまでに実施した取組) ・公共工事が多い為、工事数及び内容により産業廃棄物量の変動するので、一概に減らすのが難しいが、再生材として利用できるものは出来るだけ再生利用業者に処理委託を行う。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	混合(安定型のみ)	建設汚泥
	排出量	0t	20t
	(今後実施する予定の取組) ・公共工事が多い為、工事数及び内容により産業廃棄物量の変動するので、一概に減らすのが難しいが、再生材として利用できるものは出来るだけ再生利用業者に処理委託を行う。		
産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・コンクリートがら、アスコンがら、廃プラスチック類、金属くず、紙くず、木くずについては、再生利用業者に処理委託を行う。		
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・分別の徹底を行い、混合物の減少に努める。		

別紙(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度(令和5年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	混合(安定型のみ)	建設汚泥
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0t	0t
	(これまでに実施した取組) ・自ら行っていません。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	混合(安定型のみ)	建設汚泥
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0t	0t
	(今後実施する予定の取組) ・今後も自ら行う予定はありません。		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度(令和5年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	混合(安定型のみ)	建設汚泥
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0t	0t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0t	0t
(これまでに実施した取組) ・自ら行っていません。			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	混合(安定型のみ)	建設汚泥
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0t	0t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0t	0t
(今後実施する予定の取組) ・今後も自ら行う予定はありません。			

別紙(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度(令和5年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	混合(安定型のみ)	建設汚泥
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0t	0t
	(これまでに実施した取組) ・自ら行っていません。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	混合(安定型のみ)	建設汚泥
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0t	0t
	(今後実施する予定の取組) ・今後も自ら行う予定はありません。		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度(令和5年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	混合(安定型のみ)	建設汚泥
	全処理委託量	0.2t	25t
	優良認定処理業者への処理委託量	0.2t	2t
	再生利用業者への処理委託量	0t	0t
	認定熱回収業者への処理委託量	0t	0t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0t	0t
(これまでに実施した取組) ・分別の徹底を行い、混合物の減少に努める。			

別紙(第5面)

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	混合(安定型のみ)	建設汚泥
	全 処 理 委 託 量	0t	20t
	優良認定処理業者 への処理委託量	0t	0t
	再生利用業者 への処理委託量	0t	0t
	認定熱回収業者 への処理委託量	0t	0t
	認定熱回収業者 以外の熱回収 を行う業者への 処理委託量	0t	0t
	(今後実施する予定の取組) ・分別の徹底を行い、混合物の減少に努める。		
※事務処理欄			

別紙(第2面)

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
①現状	【前年度(令和5年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	紙くず	木くず
	排出量	8t	1,951t
	(これまでに実施した取組) ・公共工事が多い為、工事数及び内容により産業廃棄物量の変動するので、一概に減らすのが難しいが、再生材として利用できるものは出来るだけ再生利用業者に処理委託を行う。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	紙くず	木くず
	排出量	5t	1,900t
	(今後実施する予定の取組) ・公共工事が多い為、工事数及び内容により産業廃棄物量の変動するので、一概に減らすのが難しいが、再生材として利用できるものは出来るだけ再生利用業者に処理委託を行う。		
産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・コンクリートがら、アスコンがら、廃プラスチック類、金属くず、紙くず、木くずについては、再生利用業者に処理委託を行う。		
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・分別の徹底を行い、混合物の減少に努める。		

別紙(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度(令和5年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	紙くず	木くず
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0t	0t
	(これまでに実施した取組) ・自ら行っていません。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	紙くず	木くず
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0t	0t
	(今後実施する予定の取組) ・今後も自ら行う予定はありません。		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度(令和5年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	紙くず	木くず
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0t	0t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0t	0t
(これまでに実施した取組) ・自ら行っていません。			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	紙くず	木くず
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0t	0t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0t	0t
(今後実施する予定の取組) ・今後も自ら行う予定はありません。			

別紙(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度(令和5年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	紙くず	木くず
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0t	0t
	(これまでに実施した取組) ・自ら行っていません。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	紙くず	木くず
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0t	0t
	(今後実施する予定の取組) ・今後も自ら行う予定はありません。		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度(令和5年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	紙くず	木くず
	全処理委託量	8t	1,951t
	優良認定処理業者への処理委託量	8t	23t
	再生利用業者への処理委託量	8t	1,951t
	認定熱回収業者への処理委託量	0t	0t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0t	0t
(これまでに実施した取組) ・再生利用業者に処理委託を行う。			

別紙(第5面)

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	紙くず	木くず
	全 処 理 委 託 量	5t	1,900t
	優良認定処理業者 への処理委託量	0t	0t
	再生利用業者 への処理委託量	5t	1,900t
	認定熱回収業者 への処理委託量	0t	0t
	認定熱回収業者 以外の熱回収 を行う業者への 処理委託量	0t	0t
	(今後実施する予定の取組) ・再生利用業者に処理委託を行う。		
※事務処理欄			